

KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



HONDA 2020y～レブル 250 S Edition 用
LED フォグランプ KIT

<商品番号：205-6161（白）／6161Y（黄）> 【取扱説明書】



取付け前に必ずお読みください。

作業時間：1.5 h

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあたられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。

上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。

また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



部番	品名	個数
①	LED フォグランプ	2
②	フォグランプスイッチ (ゴム使用しない。)	1
③	ACC 分岐ハーネス	1
④	フォグランプハーネス	2
⑤	オス変換ハーネス	1
⑥	延長ハーネス	1
⑦	ステー右側	1
⑧	ステー左側	1
⑨	ジョイントボルト M10×25・M8×12	2
⑩	ボタンキャップボルト M5×10L	4
⑪	ボタンキャップボルト M8×12L	2
⑫	ボタンキャップボルト M8×70L	2
⑬	フランジナット M8	2
⑭	スペーサー φ25×φ9×5t	2
⑮	タイラップ 180mm×4.5W	4

■ 製品取付けに当たっての注意点 ■

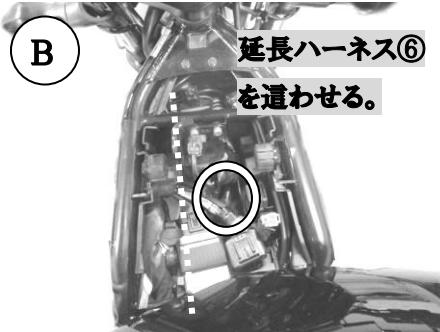
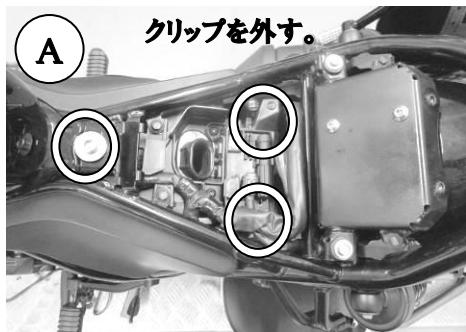
- ※ 本製品は、HONDA 2020y～レブル 250 S Edition (2BK/8BK-MC49) に適合します。
- ※ 本製品は、消費電力 [18W (白) / 14.6W (黄)] が高い為、長時間のご使用や電装品の併用状況によりバッテリーが消耗しやすくなります。バッテリー電圧管理を通常使用時より、こまめにメンテナンスして下さい。尚、グリップヒーター及びUSBチャージャー等を併用される場合は、温まらない等の不具合が起きる場合がある為、ACCパワーユニット(304-0539)又は容量の大きいバッテリーに変更等の対策を行って下さい。
- ※ 本製品は、弊社製 エンブレムステー (208-3106) と併用が可能です。
- ※ 本製品のフォグランプ内部が曇る場合がありますが、不具合ではありません。走行風を当てると解消します。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で作業を行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的に増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒にお渡し下さい。

<取付け方法>

*本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。

*作業するにあたり、バッテリ一直で製品を接続し正常に作動する事を確認してから作業を行って下さい。

そして、必ずバッテリーのマイナス端子を外した状態から作業を行って下さい。



1、シート/ボルト/クリップを外し、バッテリーカバーを取り外します。 (写真A参照)

2、ガソリンタンクを取り外し、延長ハーネス⑥をシート下まで這わせます。 (写真B参照)

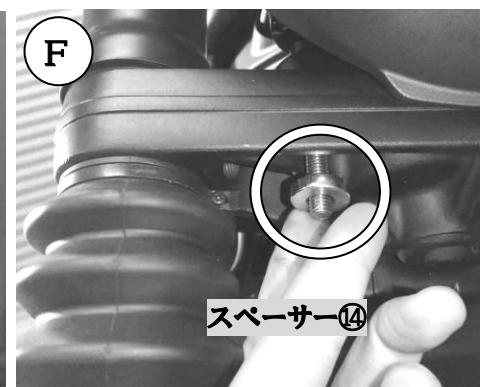
3、ACC分岐ハーネス③をブレーキマスター・シリンダーのブレーキSW（車両前側）に接続します。

※必ずテスターで、ブレーキを握らない所でプラスの電気が流れている事を確認して下さい。（配線図参照）

4、ACC分岐ハーネス③にオス変換ハーネス⑤を接続します。

5、フォグランプスイッチ②をハンドルに固定します。※付属ゴム板は、使用しない。 (写真C参照)

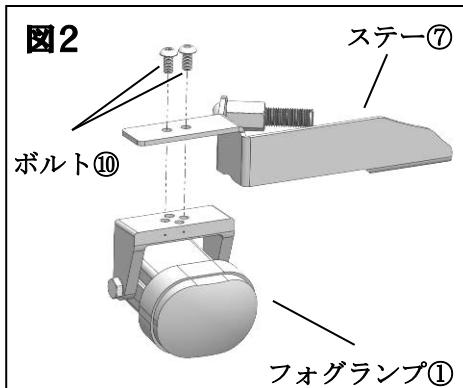
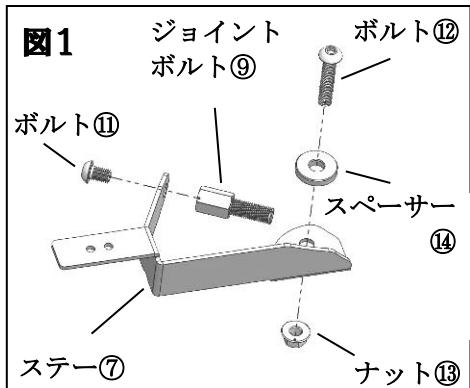
6、延長ハーネス⑥/オス変換ハーネス⑤を車両に這わせてスイッチ②に接続します。



7、アンダープラケットのボルトを外し、ジョイントボルト⑨を固定します。 (写真D参照)

8、ボルトを外し、ボルト⑫に付け替えて固定します。 (写真E参照)

9、アンダープラケットの下からボルト⑫にスペーサー⑭を差し込みます。 (写真F参照)



10、ボルト⑫/カウルステー/スペーサー/ヘッドライトステー/アンダープラケット/スペーサー⑭/ステー⑦・⑧/ナット⑬の順に仮固定します。 (図1参照)

11、ジョイントボルト⑨の穴にステー⑦・⑧を合わせて、ボルト⑪で固定します。※反対側も同様に固定。
※ボルト⑪のネジ部にネジロック剤を塗布して下さい。

12、フォグランプ①をステー⑦・⑧にボルト⑩で固定します。 (図2参照)

13、フォグランプ①にフォグランプハーネス④を接続します。

※端子部の一部がむき出しになる為、必ずビニールテープ等で絶縁処理を行って下さい。

14、フォグハーネス④を車両に這わせスイッチ②に接続します。



G

延長ハーネス⑥を接続する。

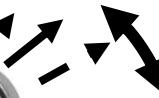


H

タイラップ⑯で固定。



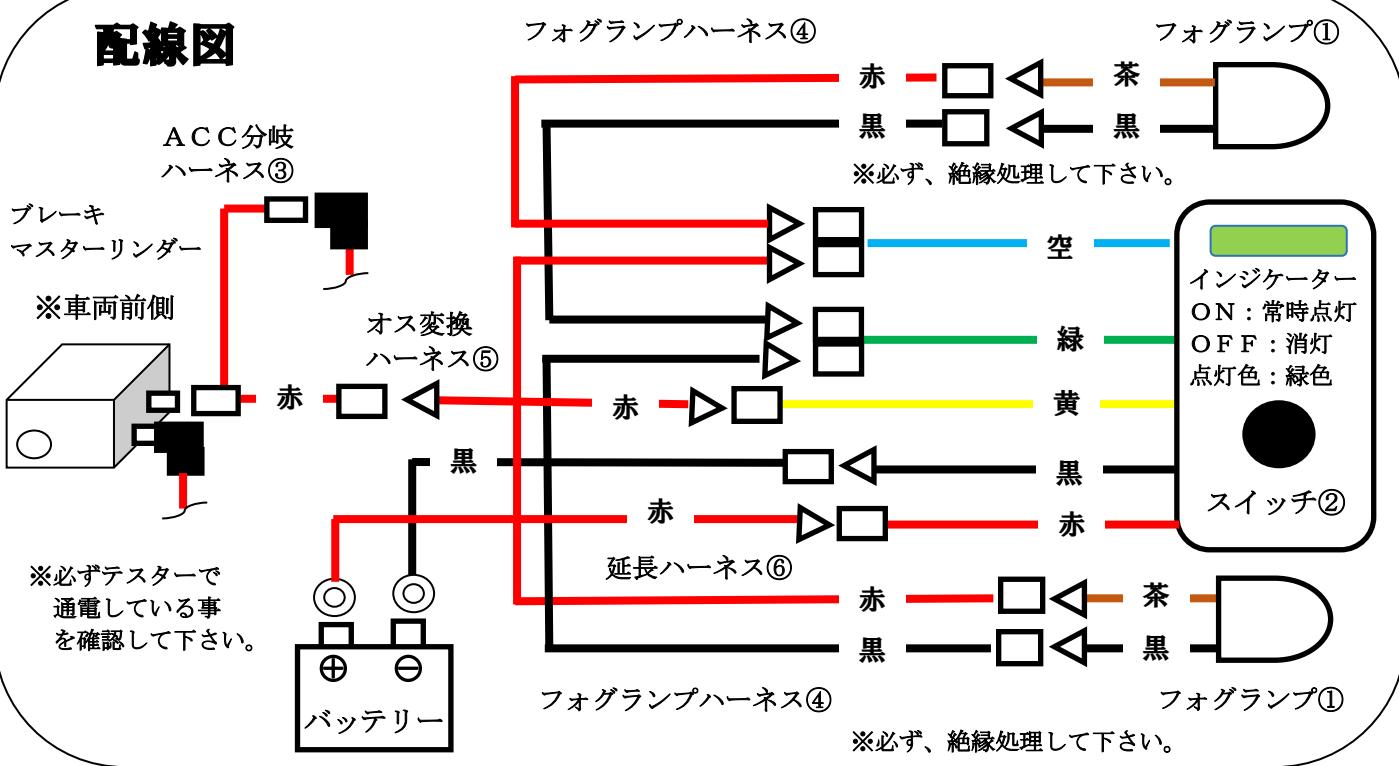
光軸の調整方法 ※縦方向



※側面のボルトを緩め、角度調整後、再度ボルトを締め付けて下さい。

15. 延長ハーネス⑥をバッテリーに接続します。 (写真G参照)
16. 点灯確認を行い、取外しと逆の手順で組み戻します。
17. ハンドル切った時などに配線が引張り/断線/噛み込みなどしないように取り回し、タイラップ⑯で固定し、余分な部分をカットします。 (写真H参照)
18. フォグランプの光軸調整を行い、完了です。

配線図



<取付け後は下記の点についてご確認下さい>

- ※配線は、ハンドルを切った際に配線が絡まない/噛み込まない様に取り回しを行って下さい。
- 配線が噛み込むと断線する為、注意して配線を取り回して下さい。
- ※配線は、配線チューブやセルフラップスリーブを使いまとめるときれいに結線できます。
- ※配線が走行中に配線が絡まない様にタイラップ等で固定して下さい。
- ※点灯確認する際は、純正以外の電装品がある場合は、なるべく接続を外して確認して下さい。
- 点灯しない場合は、結線やバッテリーの状態や純正以外の電装品を外してのチェックを行って下さい。
- ※結線のチェック等でメインキーONの状態で接続を外さず、メインキーOFFの状態で作業を行って下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマMOTORCYCLE PARTS & ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd. www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138